

(1)入学までの心得



入学までにこんなことを…



できる

① 規則正しい生活リズムが身についている



お陽さまのリズムに合わせた規則正しい生活リズムは、お子さんの健やかな成長に欠かせないものです。規則正しい生活リズムは、「見えない学力」の中でも最も基本になるものです。

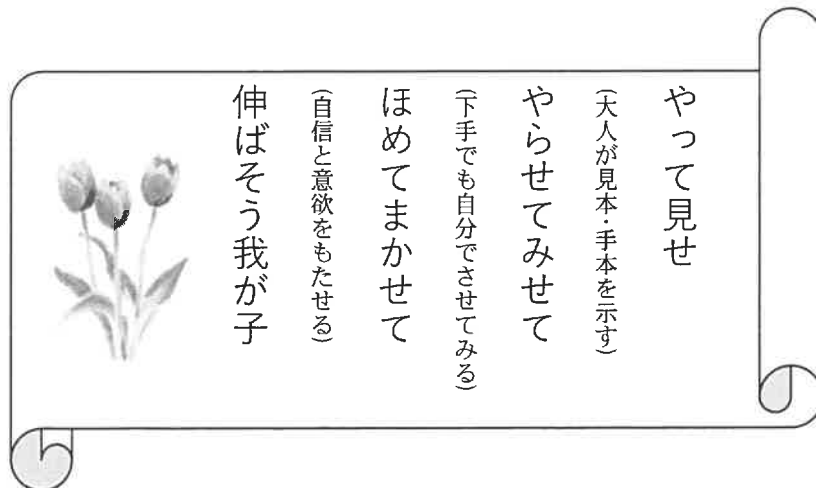
夜は9時までに就寝し、朝は6時30分には起きることができるよう生活リズムを整えてあげましょう。そして、8時までに登校できるようにしましょう。また、朝起きたら自分で顔を洗い、さわやかに1日がスタートできるようにしてください。朝食をしっかりとって、歯みがきも忘れずに。

② 自分で身じたくができる



お子さんは、自分で着替えて、脱いだ衣類をたたんで片付けることができますか？ 洋服の着かた、脱ぎかた、たたみかた、靴下や靴の履きかたなど、自分でできるように練習させてください。

授業の準備時間は短いので、0手早く着替えることができるといいですね。



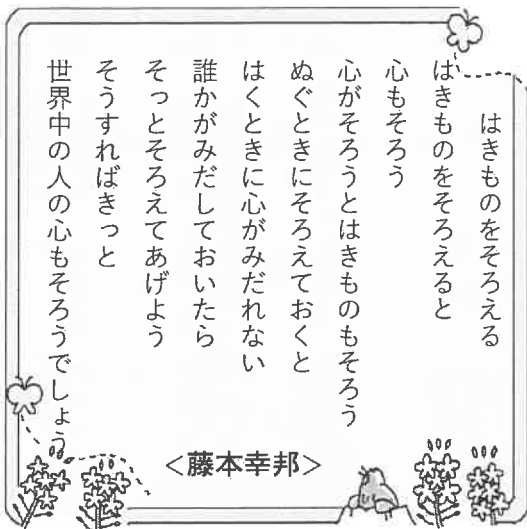
3

トイレをきちんと使うことができる



学校のトイレには和式トイレもあります。和式トイレで便器を汚したりする失敗の多くは、足の位置が後ろに寄っているために起きるものです。

できるだけ前の方に足を置いて用をたせるように教えてください。トイレ指導は入学後に学校でも行いますが、トイレトペーパーの使い方やスリッパの置き方には、ふだんの習慣があらわれるものです。ふだんから適切な量の紙を使い、スリッパはきちんと揃えておけるように教えてあげてください。



※ トイレのスリッパを揃えることができるということは、次に使う人への思いやりの心が育っているということです。

4

食事のマナーが身についている

できる



よい姿勢で、口を閉めて音を立てずに食事していますか？ 良いマナーを身につけて、みんなで気持ち良く食事できるようにしたいものです。

正しいお箸の持ち方は、正しい鉛筆の持ち方につながります。お箸、スプーン、お椀、コップなどを正しく持てるようにしましょう。

給食の食事時間は正味20分です。好き嫌いも、できるだけなくしておいた方がいいですね。

5

大きな声であいさつする



明るいあいさつは、気もちよい人間関係作りの第一歩です。場面に応じたあいさつの手本を大人が示して、お子さんが自然にのびのびとあいさつできるように導いてあげてください。

「おはようございます」「こんにちは」「さようなら」「ありがとう」「ごめんなさい」「いただきます」「ごちそうさま」「失礼します」など自分から進んで言えるようになるといいですね。



6

話がしっかり聞ける



聞くことは、すべての学習の基本になります。話す人の顔を見て、よそ見や手いたずらをせずに、しっかり聞ける子に育てましょう。話の途中で口をはさまずに、最後まで聞けるようにしましょう。聞き上手な子にするためには、大人が子どもの話をよく聞いてあげることが大切です。お子さんの話を、目を見てうなずきながら聞いてあげましょう。自分のお話をよく聞いてもらえる子は、聞き上手になります。お話も上手になります。

7

自分の気持ちを伝えることができる

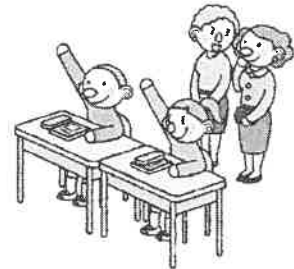


困ったときなど、黙りこんだり泣いたりせずに、きちんと話すことができるようにしましょう。

これからの学校教育では、自分の考えを発表したり、友だちの考えをよく聞いて自分の考えと比べたりして、より良いものを生み出していくことが重要になっています。体調不良の際にも自分で説明できるようにしましょう。

8

手先を器用に つかうことができる



ふきんやぞうきんをしぼる、ひもを結ぶ、服をたたむ、ほうきで掃くなど自分でできるようにしましょう。

手や指先の発達、子どもの脳の発達を促進すると言われています。手先の器用な子に育てたいですね。

おり紙、あやとり、おはじきなどの遊びもおすすめです。



9 決まったお手伝いをする



できる

朝の新聞取り、玄関の靴ならべ、食事のお茶碗の準備、お花の水かけなど、簡単な仕事を決めて毎日続けさせましょう。お子さんが、家族の一員として、自分も役に立っていることを意識させることが大切です。ほめて励ましてあげることで、自分の力に自信を持ち、「働くことが好き」という気持ちも育ちます。



できる

10 安全に気をつける



基本的な交通ルールは、ふだんからしっかり身に付けさせておきましょう。信号機や横断歩道など、交通安全の施設の意味や利用の仕方がわかり、安全に行動できるように親子で通学路を歩きながら教えましょう。

- ① 手を上げてしっかり見よう右左右。

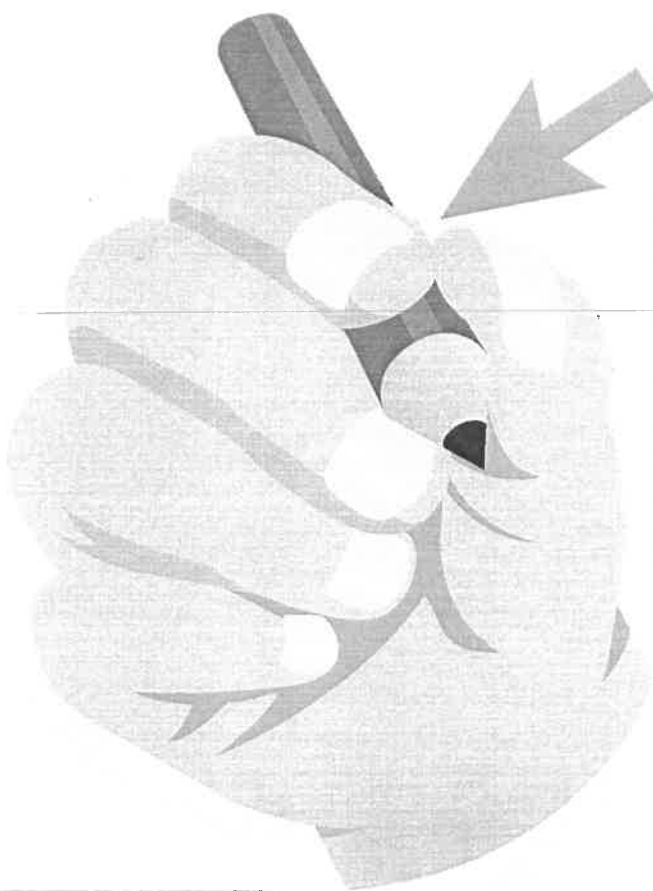
また、最近子どもをねらった犯罪が多発しています。

- ① 知らない人に話しかけられたら十分な距離をとって近寄らないこと
- ② 知らない人の車には絶対に乗らないこと、万一つかまえられそうになったら大声を出して助けを求めること
- ③ 不審な人や車を見かけたら、必ず身近な大人に伝えること

以上の点をふだんからよく言い聞かせて、約束しておいてください。通学路のこども110番の家、災害時における地域の避難場所などの確認をしておくといいですね。



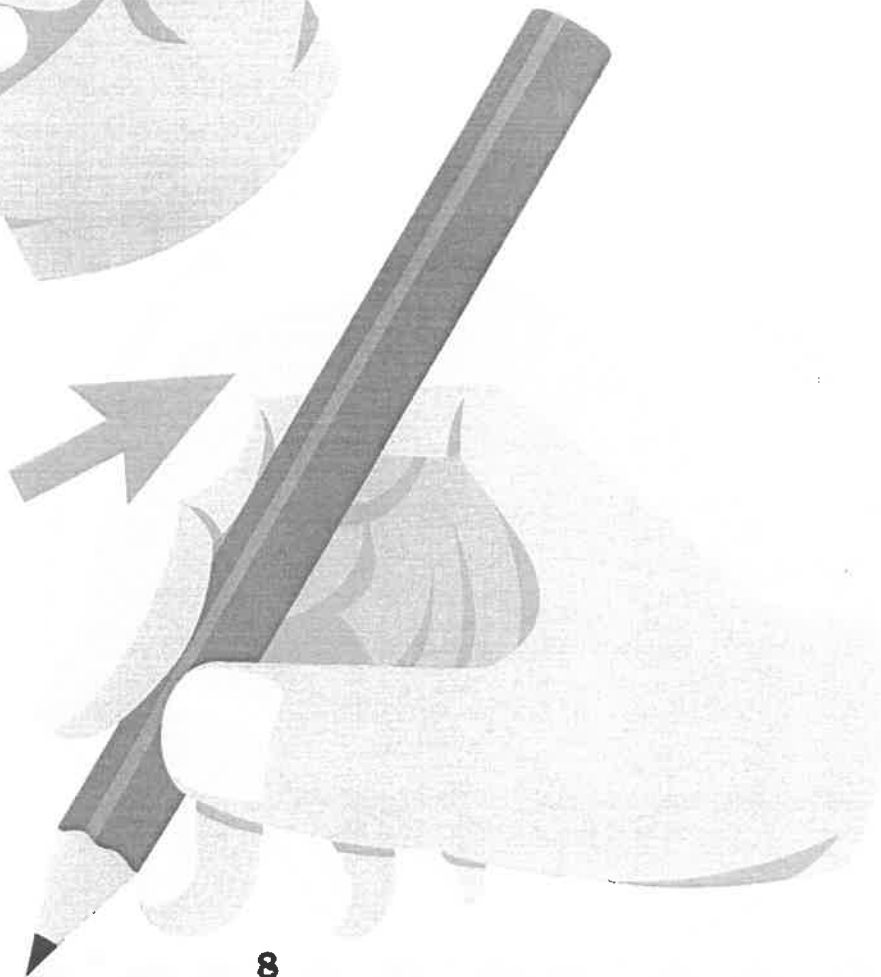
えんぴつのもちかた



「おやゆび」と
「ひとさしゆ
び」

「なかゆびの
つめのねも

「ひとさし
ゆび」に
そわせて
だいいち
かんせつ
(ねもと)
にあてる



なまえ

ひらがなのひょう

品 たたしい ひつじんで
かきましよう。

品 かたちを よくみて
かきましよう。

わ	ら	や	ま	は	な	た	き	あ
(い)	(い)	(い)	み	ひ	に	ち	し	い
(え)	る	ゆ	む	い	ぬ	の	す	く
を	れ	(え)	め	へ	ね	て	せ	け
ん	る	よ	も	ほ	の	と	そ	お